

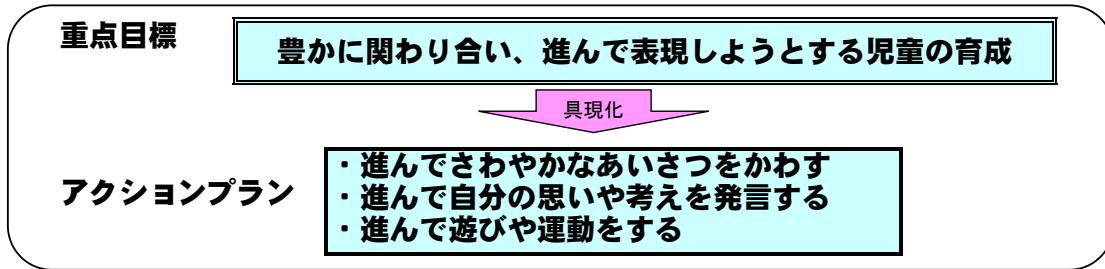


学校評価たより

平成29年9月22日

高岡市立太田小学校

本校では、下記の重点目標達成のため、アクションプランを設けて教育活動に取り組んでいます。1学期末に実施した前期学校評価や保護者の皆様からいただいたアンケート結果を受けて見直しを行い、学校教育の改善に取り組んでいきます。



○アクションプランに対する評価

A よくできた：5点	B できた：4点	C あまりできなかった：2点	D できなかった：0点
到達目標値 4.0			

【児童の評価】



【保護者の評価】



【教員の評価】



【成果】

- 児童会を中心にあいさつ運動に取り組みました。縦割りグループによる清掃場所でのハイタッチ、集団登校集合場所でのあいさつ等を行い、児童の意識は少しずつ高まってきました。
- 進んで遊びや運動に取り組むことが習慣化してきました。

【課題】

- 進んで自分の思いや考えを発言できるような場を設定していくことが課題です。
- あいさつ運動の意識の高まりを継続し、習慣化していくようにすることが大事です。

【課題解決のために】

- 自分の考えを発言しやすい環境作りのために聞き方の指導をしていきます。また、発言することで認められる喜びを感じられる機会を充実させていきます。
- あいさつ運動を工夫して行ったり、あいさつ名人を紹介したりしてあいさつのよさが実感できるようにします。下記のご家庭での取組も参考にされ、「あいさつは心のキャッチボール」として、ご協力をお願いいたします。
- 「浜っ子マラソン」、学習発表会等の機会を捉え、児童が目当てをもって取り組み、成就感や達成感を感じられるようにしていきます。



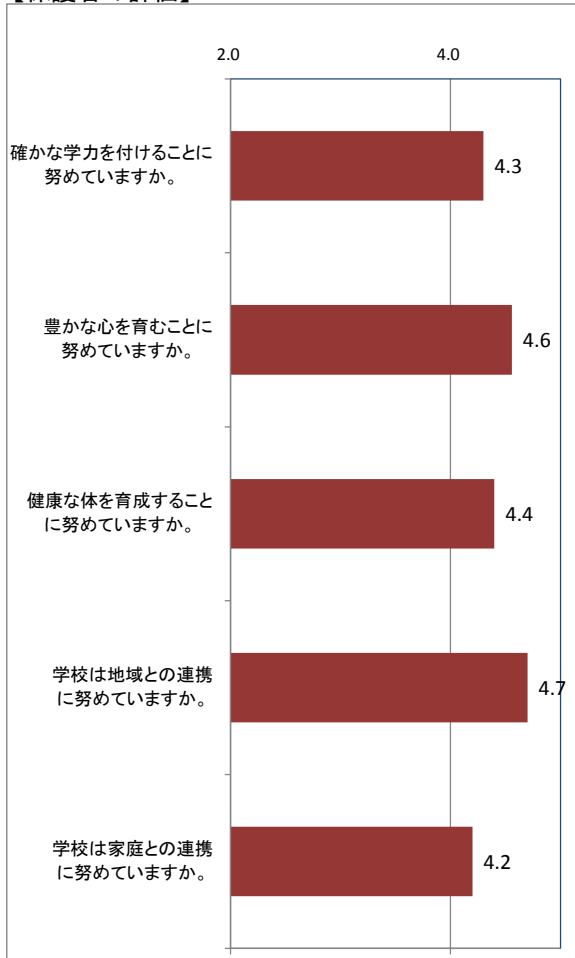
ご家庭でのあいさつの取組

- 家族みんながあいさつを積極的に行うようにしている。
- 近所の方にも自分からあいさつをするように小さいときから教えている。
- 親の方から元気に声をかけている。○「いただきます」「ただいま」は家族に聞こえるように大きな声で言わせている。
- 声だけで返事やあいさつをするのではなく、相手の顔を見てあいさつするように心がけている。

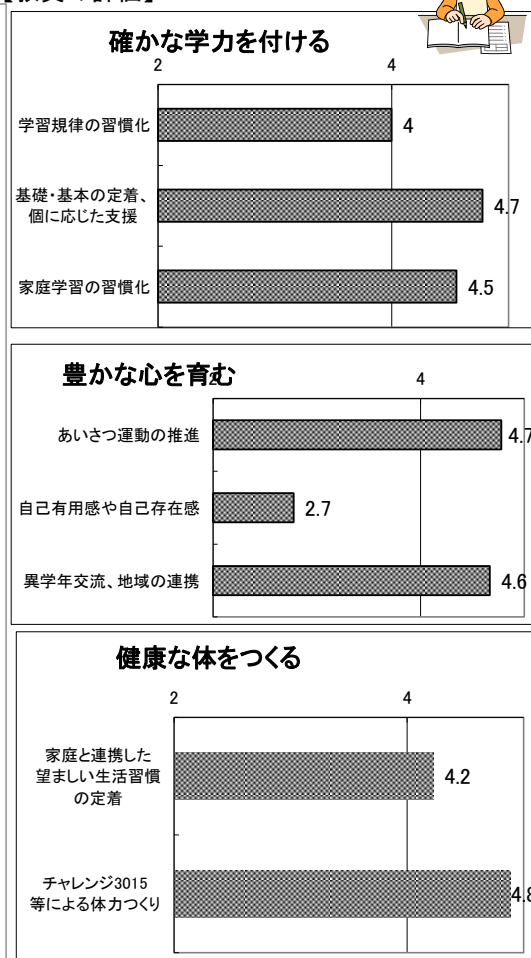


○学校の教育目標に対する取組の評価

【保護者の評価】



【教員の評価】



結果と考察

○確かな学力を付ける

- ・スキルアップタイムで基礎・基本の定着を確実に図るようになりました。今後も継続実施することが大切です。
- ・自主勉強ノートを使つての勉強の仕方を学んだり、よい内容を紹介したことで、学習習慣が定着してきました。

○豊かな心を育む

- ・週に1回の道徳の時間を確保できないことがありました。教科化に向けて意識を高めていく必要があります。
- ・ハイタッチあいさつ運動を行ったことで、地域の方や異学年との心の交流を図ることができました。
- ・福祉施設への訪問や、地域の自然を生かした活動を通して、思いやりの心が育ちました。

○健康な体づくり

- ・朝のランニングや「もりもりタイム」等の取組を行い、自分のペースで運動を楽しめるようになりました。
- ・自分の体力づくりに関心をもって取り組めるようにしていく必要があります。



今後の取組

○確かな学力を付ける

- ・全校児童に学習のルール「やるキッズ学び7」の徹底を図り、授業に集中できるように取り組みます。
- ・課題の設定を工夫し、学習意欲を高めて、児童の関わりが生まれるような学習活動を心がけます。
- ・話し方・聞き方のスキルアップを図るとともに、表現する機会の充実を図ります。
- ・家庭学習の定着を一層図るために、よい取組を児童に紹介したり、学習参観で保護者の方にお知らせしたりするなどの工夫をしながら推進していきます。

○豊かな心を育む

- ・「あったか言葉」や「あったか行動」をクラスや全校に紹介して、思いやりの心を育てます。
- ・異学年交流や地域との交流をさらに進め、貢献する喜びや達成感、支えられていることへの感謝の気持ち等を育てていきます。

○健康な体づくり

- ・「浜っ子マラソン」やなわとび検定等の機会を捉え、運動意欲が高まる取組を紹介したり、カードを使って粘り強く取り組むようにしたりして体力の向上を図ります。
- ・全校体制で「チャレンジ3015」に取り組み、体育の時間だけでなく「もりもりタイム」等の時間も活用し、体を動かす楽しさを実感できるように工夫します。

